

高麗地区

学校運営協議会だより

発行 令和8年2月
日高市立高麗小中学校事務局



第6回 学校運営協議会 (2月17日)

<高麗小中学校近況報告>

- ・インフルエンザによる閉鎖もあったが、落ち着いて生活している。6年生も、朝読書が非常に集中して取り組んでいる。
- ・9年生(中3)の進路決定が進んでおり、落ち着いて学習に取り組んでいる。その姿が下級生のよい手本となっている。



【理科の授業参観】
水を加熱するとどうなるのか

<協議：学校自己評価システムシート、令和8年度学校経営方針について>

- ・HPについて、更新は継続するが、学校だよりやLEBERを活用して情報発信をしていく。校長の長文よりも「子供たちの活動」を中心に掲載している。
- ・学校公開日を設定しているが、回数を増やした方がいい。いつでも来ていいというのは実際行きにくいことがある。周知に公民館だよりを利用するのはどうか。区長に伝達することで、学校に行こうという推進力になるとよいが、名札の着用や記名等、不審者対策が必要である。



【裏庭での遊び】
一番人気はブランコです

- ・令和8年度の重点について、子供たちからの要望が強かった「縦割り活動」の充実を目指す。
- ・グランドデザインでは、児童生徒会による「縦割り活動」の明記、および地域連携として「地域学校協働本部」とのチームワーク強化を追記した。
- ・先生方の生産性低下を避けるためにも負担を減らしたい。研修で不在の先生の代理を補充するなど、流動性のある教員配置の制度を整えてほしい。教員の私生活の充実が強みを生み、それを教育に還元できる

と考えられる。教員が自己を大切にできるように過ごしてほしい。

- ・生活習慣の把握について、スマホ利用時間や睡眠時間などのアンケート結果(生活実態)を、今後は協議会でも共有してほしい。スマホ利用時間の長時間化と自己肯定感(褒められる経験)も関連している。
- ・他地区の事例と比較し、1年生から9年生までが同じ校舎にいる本校のメリット(異学年交流の自然さ等)を再確認し、地域や保護者にもその意義を伝えていく。

【学校評価システムシート】
→裏面
見づらい場合は学校HPから
ご覧ください。



○令和8年度 高麗地区学校運営協議会

- ・5月中旬開催予定
- ・辞令交付
- ・令和8年度学校経営方針の承認

日高市学校運営協議会全体の課題として、協議会活動に対して認知度の低さが挙げられています。この協議会だよりや学校HPの活用、公民館での広報活動など、来年度へ向けてグレードアップを目指していきます。皆様のご意見やご感想などを事務局までお寄せください。本年度も高麗地区学校運営協議会の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございました。

高麗小中学校事務局